

**「水の循環」 ～水はどこからくる？ 使った水はどうなる？～**

理科 社会 総合（環境）

- (1) ねらい ① 普段使っている水がどのようにしてできて、使った水はどうなるのか？ 「水の循環」について考える。
- ② 水源かん養林（水源林）の役割や浄水場で水道水ができる仕組み、使った水をきれいにする下水処理場の仕組みやその必要性・重要性などについて学ぶ。
- ③ 水資源の循環について理解し、環境保全に主体的に取り組む意識と態度を育てる。

(2) 対象 ・小学4年生～6年生

(3) 講師 メタウォーター株式会社 社員

(4) 形式 ・所要時間 1～2単位時間（土曜授業は応相談）

(5) 内容 座学と体験（ペットボトルで作った砂ろ過器と膜ろ過の実験器で、泥水をろ過してきれいな水にする実験など）の双方で、水の循環について学ぶ。



- ① 導入 ・パワーポイントにより、飲み水ができるまでの仕組み（浄水場）や、使った水をきれいにする仕組み（下水処理場）など水循環の話を聞く。あわせて、水と森林の関係についての話を聞く。
- ② 発展 ・ペットボトルを使った砂ろ過器を作る方法の動画を見て、その作り方を学習する。
- ・動画で見た砂ろ過器を自分で作り、実際に泥水をろ過させ、水がきれいになるのを体験する。
 - ・また、セラミック膜を使用したろ過実験器でも、実際に泥水をろ過します。
- 水がきれいになる様子を見て、2種類のろ過方法について学習し、理解を深めます。
- ③ まとめ ・学習して気付いた事（感想）や印象に残った事についてグループごとに話し合いをする。
- ・出てきた意見をまとめてグループごとに発表する。
 - ・講評
- ※時間の都合等により、まとめはアンケートへの回答にする場合がある。

(6) 費用 「無料」 費用はかかりません

(7) 申込み 実施日1ヶ月前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」からメタウォーター(株)の事務局には、当本部から連絡をさせていただきます。

詳細の打ち合わせは、講師の方と学校の担当者で行ってください。

★実施期間 4月中旬～3月末日

【問合せ先】：メタウォーター(株) 総務部 社会貢献事務局

☎ 03-6853-7310 syakaikouken@metawater.co.jp

受付時間9時～17時（土日祝および当社休業日を除く）